



原稿依頼を受け何を書こうか迷いつつ、役員を仰せつかってもう何年にもなるのにクラブのために何をしたらどうか何が出来ただろうかと思ひ悩む。スクエアダンス協会や県連が会員を増やそうと努力をしているが、なかなか思うようにいかないのが現状である。

サニーコーストとて例外ではない。私が入会して間もなく先輩におだてられビギナー係を担当することになったが、当時初心者講習会は春の開催で4月に開催するアニバーサリーパーティー（5年に2回開催）を避けて5年間で3回実施していた。いろいろな事情で退会される方がいて会員数が減って行くことを懸念し、講習会の開催時期を秋にずらし毎年開催出来るように役員会に提案し採用していただいた。

その後数年の経過を見てみると現状維持がやっと、入会者と退会あるいは休会者とがほぼバランスしている。最近講習会の参加費用が従来の5,000円から無料に変更されたが、特に大きな変化はなさそうである。役員会では無料がいいのか、有料に戻したほうが良いのではないかと議論が始まった。せっかく講習会に参加していただいた方に途中で辞めないで沢山の方にスクエアダンスを続けて行って欲しいと願うからであるが、もちろんこれは会費の問題だけではない。

以前S協の研修会に参加した時に会員を増やす努力と減らさない努力両方が大事であると学んだ。退会の理由はいろいろあるが、本人の病気・怪我や家族の介護あるいは転勤等はやむを得ないとして人間関係で退会するのをどう防いだらよいかというのが主題であった。

あるクラブでは新人や経験の浅いひとに先輩のサポート役を付けてある期間面倒を見るという報告があった。一つの方法かもしれない。

新人からある程度ダンスを踊れるようになるまではコールを理解出来ずにまごつく事もあるだろうし、そのような時こそ周りの優しい

サポートが必要なのだと思う。先輩の何気ない言動が後輩を傷つけているということがあるかもしれない。

S協の沖吉新会長が楽しい「スクエアダンス」をもっと楽しくと機関誌で呼びかけている。

その中で他の人と一緒に楽しく踊れるかどうかが大切と述べているが、本人の努力も大事ということだろうか。

サニーコーストはMSとPlusのクラブであり、1回/週の例会を前提に考えれば80名程度の会員数が維持できればちょうどいいと個人的には思う。会員の一部からは、昼間に例会を開いて欲しいという希望が出ていると聞くが、簡単に結論が出る案件でもなく役員会では具体案が提案されたら検討することになっている。サニーコーストと別のクラブにするのか、会場の確保や会費をどうするのか等組織や運営方法が具体的に提案されなければ議論も出来ない。コーラーは磯部会長にお願いするしかないと思われるので、希望者は会長と打合せの上提案して欲しい。

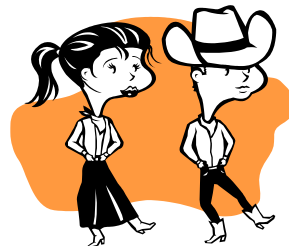
最後によそのクラブではコーラーやキューアの育成が進んでいるところもあるのに、何故サニーコーストではそのような動きが少ないのだろうか。

コーラーについては現在休会中の織田さんが来年度には戻られ活躍してくれることを期待しているが、まずはクラブとして全員でコーラー・キューアを暖かく育てていこうという雰囲気作りが大事ではなからうか。

高齢化が進む中5年先、10年先を見据えて真剣な議論が必要に思う。



昨年のビギナー生もそろそろ外部のパーティに参加する機会が増える頃と思います。
今回はパーティに参加する時の心得を記載しますので参考にして下さい。
もちろんベテランの方ももう一度確認しておきましょう！



パーティ参加の心得

- * パーティに参加する時は必ずコスチュームを着用しましょう。
- * 自分たちのクラブバッジを付け親睦をはかりましょう。
- * 最初の一年間は DoSaDo のバッジを付けて踊りましょう。周りの方が気をつけてくれます。
- * 手や爪は清潔にし、香水はつけないようにしましょう。
- * 汗には注意し、下着を身に着けるようにしましょう。
- * 硬い尖った指輪やブローチなどは周りの人を傷つけます。着用しないようにしましょう。
- * 指定された靴を履くようにしましょう。
- * 女性が男性役をする時はたすきをかけることが推奨されており、セットの方たちが踊りやすいようにしましょう。
- * スクエアダンスは8人の協力が大切なダンスです。お互いに楽しませる努力をしましょう。
- * スクエアダンスは95%が聞くことであり、あとの5%は微笑と踊ることです。微笑は伝染します。いつも挨拶と笑顔を忘れないようにしましょう。
- * スクエアダンスはコミュニケーションダンスです。いろいろな方と踊り友達をたくさん作りましょう。
- * 誘っていただいた時は、相手をえり好みしてはいけません。誘われてお断した時は、そのチップは踊らないのが礼儀です。
待っているばかりでなく、自分からも積極的に声をかけましょう。
- * セットを作っているときは、セットの中を横切らないようにしましょう。
- * 会場の中にクラブの人達の居場所を決めておきましょう。
特にビギナーが参加している場合クラブ員の心配りが大切です。
- * 貴重品はなるべく身に着け自己管理しましょう。

編集後記

33回目のアニバーサリーを控え、来年度の役員改選も視野にある今、貴重なご意向の投稿をいただき、初心を顧みるきっかけをいただきました。

会員みなさま、いかがでしょう。パートナーさんあつてのダンスです。

パートナーさんの弾けるエンディングでダンスが閉じられる事を、最大の喜びと再確認しようではありませんか？

